

用例 1 あんぱんのへそに桜の塩漬けがのっている。
連体文例 このあんぱんはへその部分に桜の花がのっている。
被連体例 あんぱんのへそ, 夏蜜柑のへそ, 北海道のへそ。
被連体文例
S 文例
Sト文例
副文例
サ変文例
述 1 文例
述 2 文例 1
述 2 文例 2
述 2 文例 3
述 2 文例 4
異音同語
参照語

* へそ

* 区分番号 : 0 1 / 0 2 素性数 : 1

* 表記 : へそ, へソ, [臍 (へそ)]

* 意味記述 : 人の腹部の中央にある、臍の緒の取れた跡。

* 意味素性 1 : CON 用例 1 : 赤ちゃんはいつの間にかへそを出したままで寝ていた。

* 連体文例 : へそのごまをとると風邪をひくという。

[意味情報 1 / 1]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義 臍 (ほぞ)

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ ニ | ★ | ガ | ある, ない。

カラ | ★ | ガ | 出る, とび出している。

| ★ | ガ | 出ている, とび出ている。

動詞 | ヲ ガ | ★ | ヲ | 出す。

ガ, (雷様)ニ | ★ | ヲ | とられる。

動詞 | ニ

動詞 | 他

動詞 | 副ニ

形容 | ガ | ★ | ガ | 汚い, 大きい, 小さい。

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副ニ

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ -のごま, -の穴。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 ヘそのごまをとると風邪をひくという。

[連体被修飾用法1]

ノNPO <所有者> {人, 哺乳動物} 赤ちゃんの-。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例

[形態情報 1 / 2]

合成語要素 ヘそ

要素表記 ヘそ, ヘソ, [臍 (ヘそ)]

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他

[形態情報 2 / 2]

合成語要素 ベそ

要素表記 ベそ, ベソ, [臍 (ベそ)]

補足

合成 | 名前
合成 | 名後 出-
合成 | 形
合成 | 動
合成 | 副
合成 | 他

* へそ

* 区分番号 : 02 / 02 素性数 : 1

* 表記 : へそ, へソ

* 意味記述 : ものの中央の辺り。

* 意味素性 1 : CON 用例 1 : あんぱんのへそに桜の塩漬けがのっている。

* 連体文例 : このあんぱんはへその部分に桜の花がのっている。

[意味情報 1 / 1]

素性 CON

関連 | 同義

関連 | 類義

関連 | 対 1

関連 | 対 2

関連 | 対 3

関連 | 対 4

助数詞

[項の用法 1 / 1]

動詞 | ガ

動詞 | ヲ ガ | (夏蜜柑の / …) ★ | ヲ | 取る。

動詞 | ニ (くるみ) ガ | (あんぱんの / …) ★ | ニ | のっている。

動詞 | 他

動詞 | 副二

形容 | ガ

形容 | ニ

形容 | 他

形容 | 副二

名詞 | ガ

名詞 | ニ

名詞 | 他

[連体用法]

NPOノ ーの部分。

NPOナ ×

NPOノ／ナ ×

連体文例 このあんぱんはへその部分に桜の花がのっている。

[連体被修飾用法 1]

ノNPO <全体部分> [CON] {真ん中あたりに特徴のある物} あんぱんのー, 夏蜜柑のー。

<場所> [LOC] 日本のー, 北海道のー。

ノNPO補

～ノNPO

他NPO

被連体文例 富良野市が北海道のへそだ。

[形態情報 1 / 1]

合成語要素 へそ

要素表記 へそ, へソ

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成 | 形

合成 | 動

合成 | 副

合成 | 他